

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
1	第3回本会 (H30.10.25)	奥委員 中島委員	<p>窓口業務の一元化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年金の案内に、保険料や税金が上がった記載があったため、区役所に来たが、区役所の窓口は健康保険と介護保険は別で、市民税に関しては京橋市税事務所が窓口のことだった。 ・窓口が別であるため、健康保険で説明を受けたことをもう1回、介護保険の窓口で順番を取り直して説明を受け、また市民税は京橋市税事務所まで行かないといけない。こうした説明を、一つの窓口でできるようなシステムにしたい。 ・今はマイナンバーもあるので、共通の情報を得ることもできるし、役所の縦割りを超えてできないか。同じ役所の中で、また番号札とって待ってくださいというのはなんとかならないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年金からの徴収というのは、徴収する方法ということになりますので、保険料、税、介護保険料の請求については、それぞれの所管が責任のある説明をするということになりますと、例えば税で言ったら財政局、国民健康保険であれば福祉局の保険年金課等、それぞれの所管局も変わってきますので、それを一元化して、1ヶ所で全ての徴収されている内容を説明するというのは非常に困難かと考えています。 ・また市としても、ワンストップ窓口について検討されていますが、現段階では、それぞれの制度を管理するシステムも異なっていることから、実現は困難な状況です。 ・現時点では、窓口が混雑しており申し訳ありませんが、できるだけご案内先等も含めて丁寧な説明を努めますので、よろしくお願い致します。 	<p>対応状況</p> <p>予算措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>要検討 <input type="checkbox"/>今年度対応 <input type="checkbox"/>来年度対応 <input type="checkbox"/>来年度対応できないが、引き続き検討 <input checked="" type="checkbox"/>対応困難・不可 <input type="checkbox"/>その他 (<input type="checkbox"/>国所管、<input type="checkbox"/>府所管、<input type="checkbox"/>市他所属所管、<input type="checkbox"/>質問、<input type="checkbox"/>上記以外) <p><input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p>
2	第3回本会 (H30.10.25)	江ノ口委員	<p>避難所の物品について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台風24号の時に避難所において、マットレスが全然無かったため、小学校のマットを借りて、その上にブルーシート敷いたが、16人入っていただいただけでマットが無くなってしまい、真空パックされた毛布をシートの代わりにして座ってもらった。 ・非常に長い時間そこで過ごしていただいたということで、その時にそういう部材そのものがまだまだ足りないということを感じた。大きな災害の時には、全体に公助が届くとかいうこともあると思うが、最低限のそういうものを予算化していただいて、事前に各地域に配付していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営方針の戦略で「自助、共助」を前面に出しているのは、まずは公助が届くまでの間、なんとか命を長らえていただくということが第一ということで、まずは自助、共助を基本とした考え方を進めていこうではないかという基本に立っています。 ・その上で、備蓄物資に関しては、何が必要なのか、どういう優先順位で充実させていかなければいけないのかということ、限られた予算の中で今後も検討していく必要があると思っています。 ・例えば、非常用のトイレについては、来年度で、予定通り各地域に配備が終わります。一斉に完璧な充実感を持っていただくというのは無理かもしれませんが、毎年確実に進めていこうと考えています。 	<p>対応状況</p> <p>予算措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>要検討 <input type="checkbox"/>今年度対応 <input type="checkbox"/>来年度対応 <input type="checkbox"/>来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/>対応困難・不可 <input type="checkbox"/>その他 (<input type="checkbox"/>国所管、<input type="checkbox"/>府所管、<input type="checkbox"/>市他所属所管、<input type="checkbox"/>質問、<input type="checkbox"/>上記以外) <p><input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p>
3	第3回本会 (H30.10.25)	江ノ口委員	<p>避難者への情報提供について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所で1日過ごして感じたことは、避難所に情報が入らず、避難者が必要な情報を得られない状況になった。 ・MCA無線という区と各地域を繋ぐ無線があるにもかかわらず、台風の状況などは、早々に個人のテレビやラジオを持ち込んで情報を受けながら、区役所の方と情報交換したということなので、MCA無線の活用等体制等確実に見直していただきたいというふうに思います。 ・公助が予防の公助として、やはりここで災害に対する備えが充実するという目的に対して、予算でリストアップしていただいて、31年度にはその辺を充実していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所にどうやって情報を届けていくかというのは、なかなか難しいところですが、例えば、皆さんのお持ちになってるラジオの情報などを、特定の方だけが持つ情報というわけではなく、どうやって皆様に広げていっていただくかということも考えていかないといいけません。 ・予算があれば、全ての避難所にテレビ設置等が可能ですが、そこまでは手が届いていないという状況です。 ・MCA無線機は、基本的には地域の災害救助部長と区役所との間で使用する無線で、事態の変化、急変の際、無線機を通じまして、緊急の連絡をすることはあります。 ・ただ、今回のような一旦立ち上がった避難所など、基本的にあまり緊急性のない状況については、浸水発生等はなかったため、無線機を使うという機会には至らなかったということも認識しています。 ・全体的にどうやって情報を連絡していくか、地域の避難されている方に安心していただくかというのは、非常に重要な要素ではあると思いますので、今後検討の中に入れていきたいと思っています。 	<p>対応状況</p> <p>予算措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>要検討 <input type="checkbox"/>今年度対応 <input type="checkbox"/>来年度対応 <input type="checkbox"/>来年度対応できないが、引き続き検討 <input checked="" type="checkbox"/>対応困難・不可 <input type="checkbox"/>その他 (<input type="checkbox"/>国所管、<input type="checkbox"/>府所管、<input type="checkbox"/>市他所属所管、<input type="checkbox"/>質問、<input type="checkbox"/>上記以外) <p><input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p>

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況	予算措置
4	第3回本会 (H30.10.25)	江ノ口委員	<p>災害に応じた避難所の開設・準備について</p> <p>・今回のような、前もって台風とか水害とか集中豪雨とかというのは、その地震とは別の考え方、それから避難所の開設の仕方を考えていかないとあかんと。そういうところで、少人数でも避難する時に、そういう最初のマットレスが抜けてたなど感じた。</p> <p>・それから、避難所を開設しますという連絡がそこそこからも入ってこないというのは、それはいわゆる連合町会長さんに入ったやつが、各町会のリーダーに回ってなかったということもあるし、あとは防災リーダーのところにも直接的にMCA無線で、「今日ここ何時から避難所を開設します。各地域準備してください。」というようなことが一言あれば、そういうふうな情報は共有できる。</p> <p>・その辺のところは城東区で初めて避難所を開設したという時に、前もって備えていける避難所の開設の仕方と、それから突然起こった地震とかそういう時の避難所の開設の仕方、安否確認の仕方というのとはちょっと分けて考えていって、対策をしていただきたいというふうに思います。</p>	<p>・今までの避難所開設は、豪雨、地震の2つの視点で考えられており、台風は動かないで家にいるのが一番安全だというのが、まず基本のスタンスがありますので、台風で避難所を開設するということは想定としては無かったです。</p> <p>・自主避難を希望される方が非常に多くなっているという状況もありますので、今後進む台風の時にどういう考え方をするのかということは、整理が必要な課題として今検討を進めているところです。</p> <p>・連絡体制については、従前は、地域活動協議会の会長宛てにファックスを送信させていただいて、地域の中でそのファックスの内容を周知していただくという、地域の連絡網に任せておったようなところがありました。</p> <p>・しかし実際の声を聞きますと、たまたまそのファックスが届いている時に避難所に行っていた等、ファックスに気付かない、あるいは気付くのが遅くなった等色んな声がありましたので、今はファックスだけに頼るのではなくて、一斉メールを送ってはどうかというご提案を地域の方からいただきました。</p> <p>・先日の地域活動協議会の連絡会で、1地域1名とは限らず、要所の方に一斉メールを送るように、アドレス等の提供依頼をしたところでした。</p> <p>・このあたりが充実してゆけば、実際に外に出動されてる段階であったとしても、ある程度最低限の情報だけは送ることができるのかなと思っておるところです。</p>	<p>□要検討 ■今年度対応 □来年度対応 □来年度対応できないが、引き続き検討 □対応困難・不可 □その他 (□国所管、□府所管、□市他所属所管、□質問、□上記以外)</p>	<p>□あり □なし</p>
5	第3回本会 (H30.10.25)	東野委員	<p>台風24号における避難所開設の対応について</p> <p>・台風24号の避難所開設時ホームページを見た、避難される方は食事と飲み物を持ってきてくださいと書いてあるんです。公助の考えが抜けてるなと思いました。</p> <p>・また避難物資は中学校にもが備蓄されているが、今回は小学校の避難所のみで、中学校はなぜ避難所指定にならないのかというのを教えて欲しい。</p> <p>・それから、車いすで避難された方は、段ボールベッドがあって、その方は大変喜ばれたという話を聞いた。</p> <p>・中学校に近いところに住んでいる方が遠い小学校まで避難するというのもおかしいので、中学校も避難所として開けていただけないかと思えます。</p>	<p>・台風24号の避難に際して、食糧や毛布等をご持参くださいとお願いをしました。これがもし地震で、今すぐ避難しないといけない状況でそれをお願いすることはあり得ないと思うんですが、今回は、9月30日の午前9時に避難所を開設しました。</p> <p>・ご存知のとおり、当日は実際に天気が崩れるまでには相当な時間があるということで、食事等にご準備いただける時間があるであろうという想定のもとをお願いをしたところでした。</p> <p>・また例えば物資を使用した場合、いざ必要な時に無くなっているということも想定としてあり得るので、今回の様な場合は、持参いただくことをお願いした次第です。</p> <p>・避難所開設については、基本の想定としては、まずは小学校を開けて、状況によっては、次に中学校、さらに今度は高校にお願いしてというように、段階を経てと考えております。どうしても人数が限られているため、できるだけ最初の段階では、可能な範囲で集約をして開けておかないと、運営ができなくなるという危険性が伴うこととなりますので、まずは小学校の開設を基本に考えています。</p>	<p>□要検討 □今年度対応 □来年度対応 □来年度対応できないが、引き続き検討 ■対応困難・不可 □その他 (□国所管、□府所管、□市他所属所管、□質問、□上記以外)</p>	<p>□あり □なし</p>

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況	
6	第3回本会 (H30.10.25)	東野 委員	災害用ラジオの導入について ・災害時の通信手段について、西日本豪雨の時に、ある町や村が災害が起きた時に鳴る災害用ラジオを全戸に配付した。 ・それが実際には不手際があり鳴らなかったそうだが、色んな通信手段というのは、一つではなくて複数用意しておくことが必要かと思うんですが、災害用ラジオの導入に向けて考えていただけたらと思います。	・防災行政無線の電波をFM電波やケーブルネットワーク通信に変換して戸別受信できるようにした端末機を、貸与、販売している自治体があるようです。しかしながら、大規模なシステム改修や通信会社との協定なども必要なものであるため、区役所では対応できません。ご意見については、危機管理室に伝えさせていただきます。	□要検討 □今年度対応 □来年度対応 □来年度対応できないが、引き続き検討 ■対応困難・不可 □その他 (□国所管、□府所管、□市他所属所管、□質問、□上記以外())	予算措置 □あり □なし
7	第3回本会 (H30.10.25)	藤澤 委員	避難所プレートの設置状況について ・大阪市が設置している鳴野小学校と中学校の避難誘導のプレートについて、鳴野はほとんど設置されている。中学が避難所になってないということですけど、中学の避難場所の表示もされてるんです。 ・そういうことで、大阪市の避難所のプレートについては、城東とか中浜の地域なんかはまだみたいのようだ。	・避難場所を示す表示と誘導プレートについては小中学校については設置されております。 ・あと、おっしゃられますように、例えば表示はされているんだけど、行ってみたら中学校が開いてないとか、そういうようなことはありますので、当初から話に出ております。どこの避難所が開いているかということはどうやって皆さんにお知らせするかという方法を今後検討していかないといけないというのが大きな課題だと思います。	□要検討 □今年度対応 □来年度対応 □来年度対応できないが、引き続き検討 □対応困難・不可 □その他 (□国所管、□府所管、□市他所属所管、■質問、□上記以外())	予算措置 □あり □なし
8	第3回本会 (H30.10.25)	藤澤 委員	災害関係の情報発信について ・情報については、私は携帯で防災情報を入れるようにしているが、避難所の開設情報がものすごく分かりにくかった。今後は整理していただきたいと思う。	・携帯電話などの情報はバラバラ、あるいはデータで集約しているものは自動的に配信されているようで、放送関係部署や防災の関係部署などを含めて調整するというのは、今は困難であるということで、当面は、各避難所の情報、バラバラに出ていくという状況になると聞いています。	□要検討 □今年度対応 □来年度対応 □来年度対応できないが、引き続き検討 □対応困難・不可 □その他 (□国所管、□府所管、■市他所属所管、□質問、□上記以外())	予算措置 □あり □なし
9	第3回本会 (H30.10.25)	藤澤 松尾 委員	ハザードマップの周知について ・鳴野には電柱に水害で堤防が決壊したらどうなるかということで、その水位を示すプレートがついている。 ・マンションで大丈夫であっても、陸の孤島になるということで、そういう点では、周知するという点で、水とか非常用の食糧の確保なんかを考えていかないといけないと思ってる所なんです。 ・他の地域の方も私の家がどのぐらい浸かるのかということもありますから、ハザードマップについても今後周知していただきたい。 ・鳴野の水位を表す表示は、以前、本来は区が、それこそ公助という意味で予算を取って、全ての城東区の地域にそういうことは最低限すべきではと意見したが、その後の検討状況は。 ・ハザードマップも全戸配付の予定と聞いたがどうなっているのか。 ・ハザードマップをホームページで出したんですけど、本当に小さくて見にくい。その改善と全戸配布を是非早急にしていただきたいと思っています。	・水位については、ハザードマップには最悪の状況が載っておりまして、色分けされていますが、できたら、自分の家や、自分が逃げようとしている避難所までの経路はどうなっているんだろうとかいうことを、事前に知識として頭に入れていただくと、避難時の判断にも役に立つと思いますので、お持ちの方はもう一度確認しておいていただけたらありがたいと思います。 ・ハザードマップの配布については、危機管理室から各区に配付されていますので、実際に全戸配布が可能かどうかも含めて、早急にするのがなかなか困難なと思っています。 ・水位のプレートも同じように、また予算の兼ね合いがありますので、優先順位をつけていく中での検討になると思っています。	■要検討 □今年度対応 □来年度対応 □来年度対応できないが、引き続き検討 □対応困難・不可 □その他 (□国所管、□府所管、□市他所属所管、□質問、□上記以外())	予算措置 □あり □なし

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
10	第3回本会 (H30.10.25)	藤澤委員	<p>水害時避難ビルの指定について</p> <p>・2年ほど前に配布されました防災マップでは、UR住宅については水害時避難所というふうになっているんです。鴨野の市営住宅については、今後、避難ビルになるのか検討していただきたいと思います。</p>	<p>・基本的には、大阪市全体として、各小中学校と市営住宅は水害時避難ビルに指定されていますので、特段、何か地域から声を上げてもらわないと避難ビルに指定されないというようなものではありません。</p> <p>・ちなみに城東区でいいますと、小中学校、市営住宅、UR住宅が指定されております。棟数を数えますと、全てで132棟が避難ビルとして指定されているという状況です。</p>	<p>対応状況</p> <p>□要検討 □今年度対応 □来年度対応 □来年度対応できないが、引き続き検討 □対応困難・不可 □その他 (□国所管、□府所管、□市他所属所管、■質問、□上記以外())</p> <p>予算措置</p> <p>□あり □なし</p>
11	第3回本会 (H30.10.25)	松尾委員	<p>避難所開設情報と冷暖房について</p> <p>・台風24号の時、地域で集会所を開けたと聞いたが、防災の係である役員にも連絡がなかったのが、周知する方法をもっと丁寧にしなないと、いくら避難所を設けてもそれが生かされない。</p> <p>・また避難所を設けても、本当に必要なものをきちっと今後揃えていかないと、避難所が避難所にならないというのは、皆さん思っておられることだと思うんです。</p> <p>・避難所になる小学校に冷暖房が無いというのは絶対おかしいと思う。各小学校にはクーラーがついたということなので、次はやはり是非避難所の冷暖房、トイレの完備を、税金を使うのならそこに使っていただきたいと思います。</p>	<p>・今回の台風に関しましては、水害時避難ということで、地震の時のように大量の方が避難されるという想定ではないので、まずは3階以上で冷暖房のある部屋を小学校にお願いしましたが、現実にはなかなかその部屋に行き着くのが動線的に困難であるなど、色んな要件で、結果的に冷暖房の無い部屋になってしまったということがあったようです。</p> <p>・各小学校に関しましては、もう一度、どのような要件を満たしていただいたらいいのかというところを整理し、検討をどこかの段階でお願いしたいといけないうことを、議論しています。</p> <p>・この考え方も、水害時避難と、地震の時のように体育館でないといくらきらないという状況とでは全然変わってきますので、まずは水害時避難で何ができるのかというところを、今のところは検討しているところ です。</p>	<p>対応状況</p> <p>■要検討 □今年度対応 □来年度対応 □来年度対応できないが、引き続き検討 □対応困難・不可 □その他 (□国所管、□府所管、□市他所属所管、□質問、□上記以外())</p> <p>予算措置</p> <p>□あり □なし</p>
12	第3回本会 (H30.10.25)	一井委員	<p>災害情報の発信について</p> <p>・ツイッターには、災害情報など区役所から随時色々な情報があがっているが、こうした情報を一握りの人しか知らないというのがすごくもったいない。</p> <p>・それを言われるだけ待っていても仕方がないので、やっぱり私達もスマートフォンやタブレットで情報をゲットしたら近所の人にも言いますよね。情報を伝える方もある程度、時代の流れのこういう武器を利用して、勉強するべきやなどいうのも痛感した。</p> <p>・あと、掲示板って町内会に色々ありますが、いずれは電光掲示板みたいに、避難所開設情報など、随時ツイッターにあがるような文をオンタイムで流せるようなことを考えてもいいんじゃないかなと思います。</p>	<p>・確かに区役所としてもツイッターには随時情報をあげていますが、ツイッターにあげてますよということが伝わっていないというのは確かに問題としてはあります。</p> <p>・全体的な、情報全般をどう伝えていくかというところの問題の一つの課題として考えていかないといけないと思います。</p> <p>・掲示板ですが、バス停のようなものだと思いますが、どのぐらいのお金がかかって、どんな運用なのか全くわからないので、将来の課題として研究させていただきます。</p>	<p>対応状況</p> <p>■要検討 □今年度対応 □来年度対応 □来年度対応できないが、引き続き検討 □対応困難・不可 □その他 (□国所管、□府所管、□市他所属所管、□質問、□上記以外())</p> <p>予算措置</p> <p>□あり □なし</p>

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況	予算措置
13	第3回本会 (H30.10.25)	東野 委員 松尾 委員	<p>水害時避難ビルの指定について</p> <p>・水害時避難ビルについて、いわゆる公共施設とか、あるいは準公共施設が避難ビルになってますが、何故民間のマンション等が避難ビルにならないのかというのも考えていただきたいと思うんです。</p> <p>・仙台市の場合、避難所ではなくて、上に「準」がついて、準避難所という形で避難者を受け入れたという過去があるんです。専門家話も参考に、検討をしていただけたらと思います。</p> <p>・民間避難ビルのアプローチは地域で勝手にやっていますか。もともとそれは勝手にできないのかなと思ってたんですが、地域で話し合っ、その町会長がお願いしに行くとかいうのは。</p> <p>・ただ、いろんな問題がある中で、やはり市として公に保障があるところで、市が後押しをするっていうことでないと難しい面もあると思うので、できたから市の方針としてそういうことを各町会におろすとかいうことも考えていただきたいと思います。</p>	<p>・水害時避難ビルの民間マンション等、あるいは事務所等が入っていないということで、実際、あまりこちらの方からのアプローチというのができていないというのが現状です。</p> <p>・地域によっては、新築マンションなどにお願いをして、同意を得ているところもあると聞いていますが、現実の話色々聞くと、そもそもオートロックでいざという時に入れないとか、あるいは、他の区の情報ですと、実際に居住されている方の同意を全て取るのがなかなか難しかったり、あるいは破損等の補償問題をどうするのかというところで、ある程度詰まりかけた話が頓挫したというような現実があると聞いています。</p> <p>・ただ、津波被害の想定の大い湾岸区で、民間のマンション、事務所を津波避難ビルに指定できているところもありますので、何らかのアプローチを検討しないといけな思っております。</p> <p>・民間ビルへのアプローチについては、地域の中で話ができて、相手方が了解してくれば、区役所が動くまで待ついただく必要はありません。</p> <p>・市の方針として取り組むことについては、危機管理室にも内容を伝えてまいります。</p>	<p>■要検討</p> <p><input type="checkbox"/>今年度対応</p> <p><input type="checkbox"/>来年度対応</p> <p><input type="checkbox"/>来年度対応できないが、引き続き検討</p> <p><input type="checkbox"/>対応困難・不可</p> <p><input type="checkbox"/>その他 (<input type="checkbox"/>国所管、<input type="checkbox"/>府所管、<input type="checkbox"/>市他所属所管、<input type="checkbox"/>質問、<input type="checkbox"/>上記以外)</p>	<p><input type="checkbox"/>あり</p> <p><input type="checkbox"/>なし</p>

※「その他」…国や府・他局所管事業など区として対応できない内容、単に質問や感想、今後の実施が未定の場合、そのほか他の「対応状況」に該当しないもの。

※「予算措置」の有無については、対応する場合のみ表記